



Osaka Gakugei  
Canadian International School



# マーガレット・コンボ氏 OGCISを語る



2019年4月より国際科「ダブルディプロマコース」に、カナダ ブリティッシュ・コロンビア州 (以下BC州) オフショアスクール (海外校) “Osaka Gakugei Canadian International School” (以下OGCIS)を開校します。

運営に携わるBC州教育省・OGCIS教育長 マーガレット・コンボ氏より、期待される生徒像やご自身の教育理念などについて伺いました。

以下にご紹介する文章はお話しになったそのままではなく、概要をまとめるものとなっています。

カナダ BC州教育省・OGCIS教育長  
マーガレット・コンボ氏

## —ご自身の経歴をお教えてください。

幼稚園から大学までの公立校で、45年以上BC州の教育に携わってきました。BC州内で校長を15年間経験しました。ここ15年間は、BCオフショアスクールにおいて校長やコンサルタントをしています。

私の専門は脳の研究です。脳がどのように働くのか、またその脳の働きが教室内でどのように生徒に対して作用していくのかを理解するのが面白いと思います。

## —OGCISではどのような学校を創ろうとしていますか。

OGCISのプログラムは新しいBCカリキュラムに基づいており、教科内容、コア・コンピテンシー (中核となる能力)、主要な教育概念を高めています。そこで、生徒たちは「自分のキャリアと人生をどのように選択し、どのように決定していくのか」「どのように人間関係を築いていくのか」「生涯にわたり、何を学んでいくのか」といった疑問を考え、そういった課題に取り組んでいくでしょう。これらは生涯に3つ、4つの異なるキャリアを持つことになるといわれる現代には大事だと思います。常に変化を続ける現代社会では、物事に柔軟に対応し、常に好奇心を持って生涯学び続けることが必要です。

1年生の夏には、全員参加でBC州スーク地区のベルモント高校にて短期留学を行います。公立高校で、イメージ教育を経験することになります。“Social Studies 10(社会学)”の単位を取得することができ、アウトドア・アクティビティにも参加します。

スーク地区は治安も良く、この5週間の短期留学を通じて、生徒たちは自信をつけ、より成長することができるでしょう。

## —期待される生徒像はどのようなものでしょうか。

学業の面でしっかりしていることが大切ですが、それだけでは十分ではありません。海外の大学への進学に興味があり、強い責任感を持つ生徒を求めています。また、チャレンジ精神を持って努力すること、そしてネイティブスピーカーのようなレベルで英語を話したいという諦めない心も必要です。

## —BCプログラムの教育方針や理想について伺います。

BC州の教育は世界教育ランキングで上位にあります。探求心や想像力、思いやりがあり、活動的に行動する生徒を求めます。

私たちが直面する問題に対して、世界の人々と協力し解決していくことのできる「グローバル市民」が将来の私たちの社会には必要となります。BCオフショアスクールプログラムは、「21世紀の中核を担い、積極的に学習する生徒の育成」という理想に基づいています。

## —最後に、教育に対するお気持ち、理念、抱負についてお教えてください。

私の教育理念は、この新しいBCカリキュラムに根づいたものです。世界の共存のためには、次世代の人々が自己研鑽に励み、探求心を持って活動していくことが必要です。

日本の生徒とカリキュラムも世界教育ランキングで上位にあることを知っています。日本の生徒たちはすばらしく、心構えもしっかりしています。新しいBCカリキュラムとOGCISは、クリティカル・シンキング、課題へのチャレンジ、探求型学習における方法と実績を新たに提供します。大阪学芸高校とともに、日本の生徒たちにより良い学習環境を提供していくこと、それが私たちの願いです。



国際科関連の掲示版